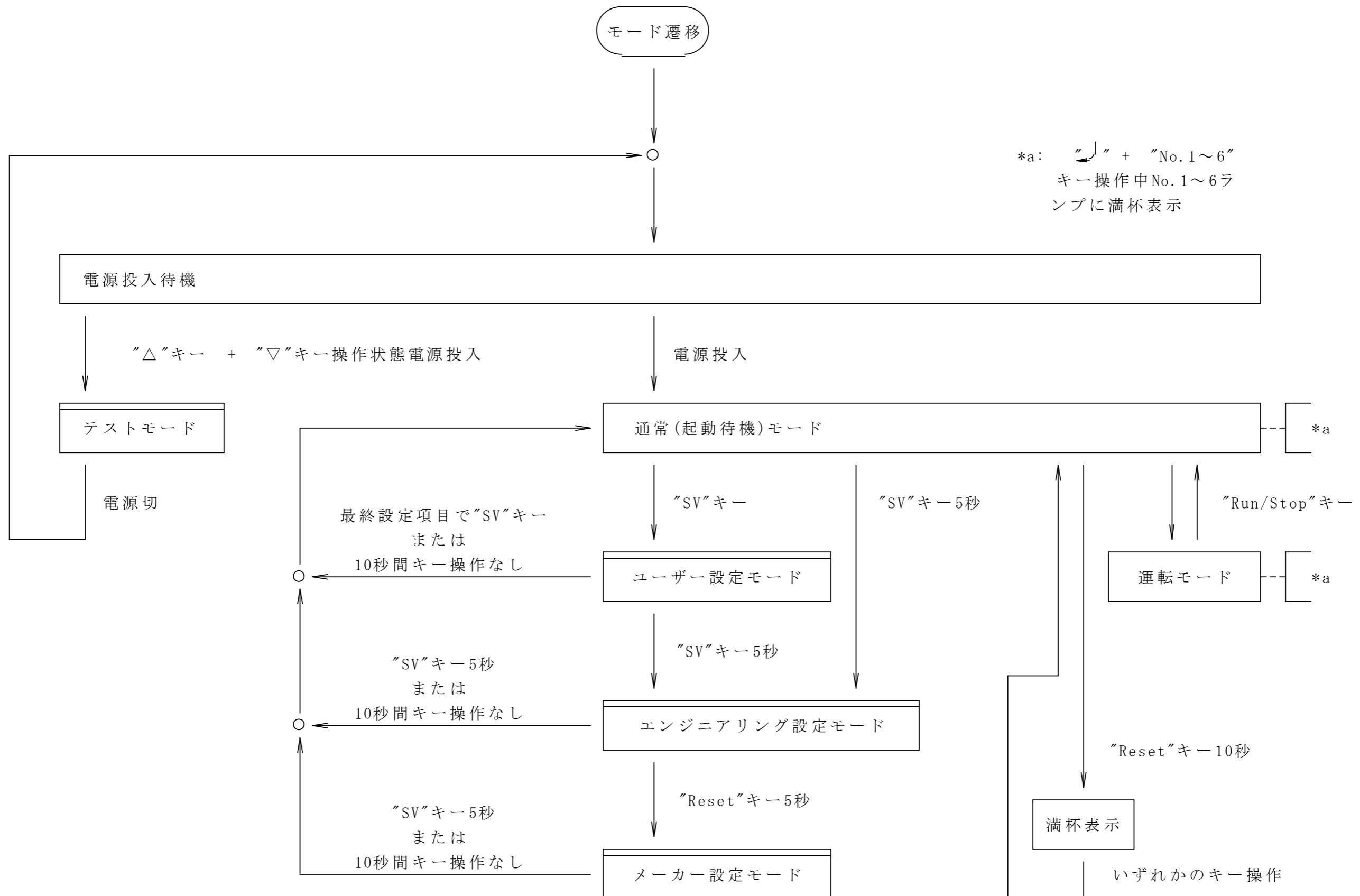


設定マニュアル

WO-4686(A)

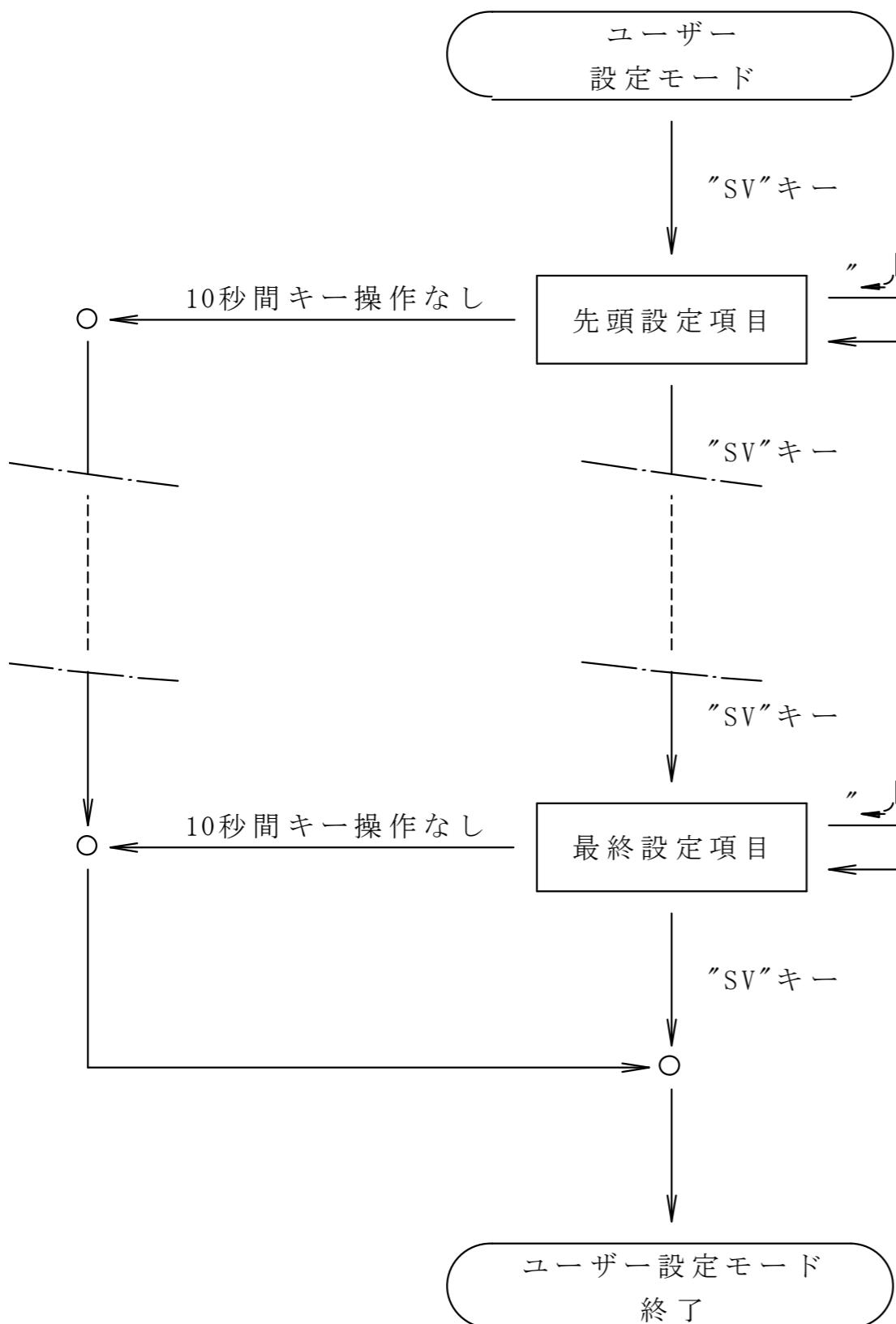
1/5



設定マニュアル

WO-4686(A)

2/5



"SV"が点滅表示状態でデータ変更可能です。

"SV"の点滅表示データを変更しただけでは内部に登録さず、"SV"キーで"SV"点灯表示に切り替えることで登録されます。

変更した"SV"点滅表示データを登録したくない場合は"SV"キーを操作します。

"△"キー操作でデータ上昇します。

"▽"キー操作でデータ下降します。

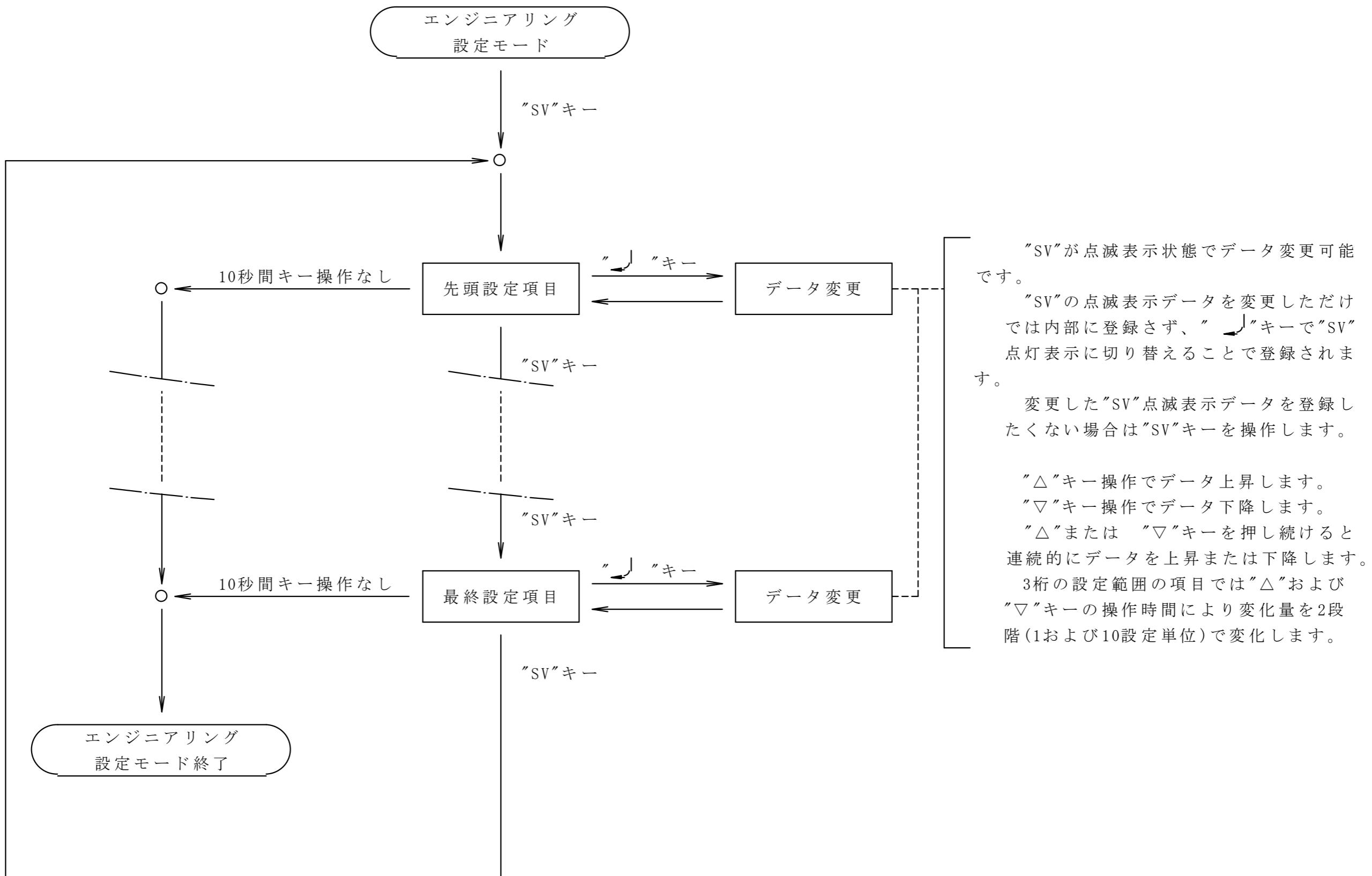
"△"または"▽"キーを押し続けると連続的にデータを上昇または下降します。

3桁の設定範囲の項目では"△"および"▽"キーの操作時間により変化量を2段階(1および10設定単位)で変化します。

設定マニュアル

WO-4686(A)

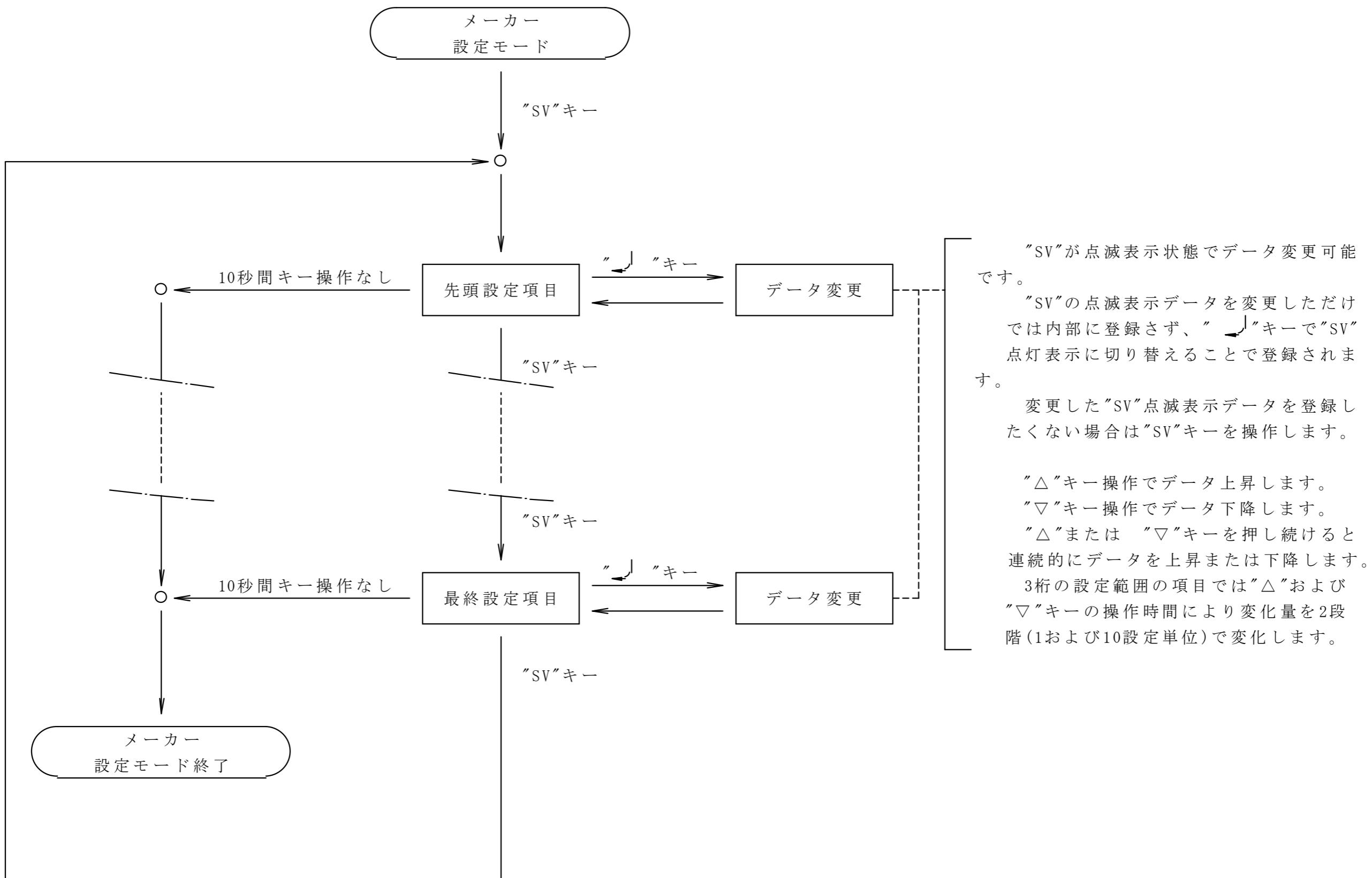
3/5



設定マニュアル

WO-4686(A)

4/5



設定一覧表

改定 1.捕集器排出弁(A2)0→1 2004/12/8 石井
改定 2.捕集器排出弁(A5)It_出荷設定3→5 2005/3/28 大野
改定 3.バージョンアップVer.0A11 2005/7/29 大野

改定 1.捕集器排出弁(A2)0→1 2004/12/8 石井
改定 2.捕集器排出弁(A5)It_出荷設定3→5 2005/3/28 大野
改定 3.バージョンアップVer.0A11 2005/7/29 大野

設定一覽表

WO-4686(B)
AUG/17/2004
設定一覧:3 / 5

改定 1.捕集器排出弁(A2)0→1 2004/12/8 石井
改定 2.捕集器排出弁(A5)It_出荷設定3→5 2005/3/28 大野
改定 3.バージョンアップVer.0A11 2005/7/29 大野

設定一覽表

WO-4686(B)
AUG/17/2004
設定一覧:5 / 5

警報一覧表

WO-4686(C)
JUL/13/2004
改訂 JUL/30/2004
警報一覧: 1 / 2

キャラクタ	名称	現象	特記	動作出力処理	解除方法	G2841(DMD4)	G2842(JL4)
E 0	メモリー異常	記憶させていた設定値が正しく読み出せない。	電源投入時検出	乾燥系、輸送系共に起動不可	電源リセット 基板修理	○	○
E 1	逆相	三相電源結線が逆相あるいは欠相である。	電源投入時検出 "逆相、欠相検出機能 rSt" にて機能停止可能	乾燥系、輸送系共に起動不可	結線修正後電源再投入	○	-
E 2	乾燥プロワー過負荷	乾燥プロワー過負荷入力が2秒以上連続してON(クローズ)状態となつた。		乾燥系停止 "二次輸送起動条件 2nd"="1"で二次輸送も停止	過負荷状況解除および過負荷検出 リレーリセットで電源再投入または"Reset"スイッチ操作	○	-
E 3	輸送プロワー過負荷	輸送プロワー過負荷入力が2秒以上連続してON(クローズ)状態となつた。		輸送系停止	過負荷状況解除および過負荷検出 リレーリセットで電源再投入または"Reset"スイッチ操作	○	○
E 4	過温異常	制御基板へ電源供給中に"正常温度"入力が2秒以上連続してOFF(オープン)状態となつた。		乾燥系停止 "二次輸送起動条件 2nd"="1"で二次輸送も停止	温度異常原因を解除後電源再投入	○	-
E 5	乾燥センサー断線	乾燥側測定温度の測定範囲外状態が"センサ異常検出遅延時間 SEd"で設定の時間続いた。		冷却動作後乾燥系停止	正常な熱電対を適切に接続後電源再投入または"Reset"スイッチ操作	○	-
E 6	再生センサー断線	再生側測定温度の測定範囲外状態が"センサ異常検出遅延時間 SEd"で設定の時間続いた。		冷却動作後乾燥系停止	正常な熱電対を適切に接続後電源再投入または"Reset"スイッチ操作	○	-
E 7	乾燥ループ断線	乾燥運転中に乾燥ヒーター出力操作量100%の状態が"ループ断線検出時間(乾燥) dLP"で設定の時間続いた。		冷却動作後乾燥系停止	乾燥系異常復旧後電源再投入または"Reset"スイッチ操作	○	-
E 8	再生ループ断線	再生(乾燥)運転中に再生ヒーター出力操作量100%の状態が"ループ断線検出時間(再生) rLP"で設定の時間続いた。		冷却動作後乾燥系停止	再生系異常復旧後電源再投入または"Reset"スイッチ操作	○	-
E 9	上限温度	乾燥運転中、乾燥側測定温度が"乾燥温度 SV" + "偏差上限温度(乾燥) dUS"以上となった。 または再生側測定温度が"再生温度 rSv" + "偏差上限温度(再生) rUS"以上となった。	待機シーケンス付	冷却動作後乾燥系停止	乾燥系異常復旧後電源再投入または"Reset"スイッチ操作	○	-
E10	下限温度	乾燥運転中、乾燥側測定温度が"乾燥温度 SV" - "偏差下限温度(乾燥) dLS"以下となった。 または再生側測定温度が"再生温度 rSv" - "偏差下限温度(再生) rLS"以下となった。	待機シーケンス付	継続	再生系異常復旧後電源再投入または"Reset"スイッチ操作	○	-
E11						-	-
E12						-	-
E13						-	-
E14	機器異常	拡張増設基板が正常に接続されていない。		輸送系停止	正常な接続を実施後電源再投入	-	○
E15	ダスト清掃時期	"ダスト清掃カウンタ設定値 dUCI"に"1"以上の数値が入力されていて、"ダスト清掃カウント dUP"(輸送回数積算値)がこの設定に達した。		継続	清掃後 ダスト清掃カウント "dUP" リセット	-	○
E16	タンク材料減	一次輸送運転中、"タンク材料減検出遅延時間 MET"の間、タンク材料下限入力信号が連続して下限状態であった。		継続	自動復帰	○	-
E17						-	-
E18	バイパス弁開異常	"バイパス弁有無 bYP"に"2"または"3"が設定されていて、"バイパス弁閉"出力OFF後"バイパス弁開確認遅延時間 bod"の間に"バイパス弁開確認"入力が入らないか、"バイパス弁閉確認"入力が外れない。	"バイパス弁有無 bYP"を"oFF"または"1"設定で機能停止	輸送系停止	バルブ異常原因復旧後電源再投入または"Reset"スイッチ操作	○	-

警報一覧表

WO-4686(C)
 JUL/13/2004
 改訂 JUL/30/2004
 警報一覧: 2 / 2

キャラクタ	名称	現象	特記	動作出力処理	解除方法	G2841(DMD4)	G2842(JL4)
E19	バイパス弁閉異常	"バイパス弁有無 bYP"に"2"または"3"が設定されていて、"バイパス弁閉"出力ON後"バイパス弁閉確認遅延時間 bcd"の間に"バイパス弁閉確認"入力が入らないか、"バイパス弁開確認"入力が外れない。	"バイパス弁有無bYP"に"oFF"または"1"設定で機能停止	輸送系停止	バルブ異常原因復旧後電源再投入または"Reset"スイッチ操作	○	-
E20	一次輸送異常	一次輸送運転中に以下のいずれかの状態となった。 ・一次輸送動作を"一次輸送異常検出数 LCt"の設定回数まで繰り返しても一次輸送(乾燥機)レベル計入力の空杯(要求)状態が継続する。 ・二次輸送動作を"乾燥機原料吐出異常検出数 FCt"の設定回数まで繰り返しても一次輸送(乾燥機)レベル計入力が空杯(要求)とならない。 ・一次輸送レベル計入力の要求状態が"一次輸送異常検出遅延時間 PEd"の設定時間連続した。		継続	自動復帰	○	-
E21	No.1輸送異常	No.1輸送運転中、No.1レベル計入力の要求状態が"No.1輸送異常検出遅延時間 1Ed"の間、継続した。		継続	自動復帰	○	○
E22	No.2輸送異常	No.2輸送運転中、No.2レベル計入力の要求状態が"No.2輸送異常検出遅延時間 2Ed"の間、継続した。		継続	自動復帰	○	○
E23	No.3輸送異常	No.3輸送運転中、No.3レベル計入力の要求状態が"No.3輸送異常検出遅延時間 3Ed"の間、継続した。		継続	自動復帰	○	○
E24	No.4輸送異常	No.4輸送運転中、No.4レベル計入力の要求状態が"No.4輸送異常検出遅延時間 4Ed"の間、継続した。		継続	自動復帰	○	○
E25	No.5輸送異常	No.5輸送運転中、No.5レベル計入力の要求状態が"No.5輸送異常検出遅延時間 5Ed"の間、継続した。		継続	自動復帰	○	○
E26	No.6輸送異常	No.6輸送運転中、No.6レベル計入力の要求状態が"No.6輸送異常検出遅延時間 6Ed"の間、継続した。		継続	自動復帰	○	○
E27	No.7輸送異常	No.7輸送運転中、No.7レベル計入力の要求状態が"No.7輸送異常検出遅延時間 7Ed"の間、継続した。		継続	自動復帰	○	-
E28	No.8輸送異常	No.8輸送運転中、No.8レベル計入力の要求状態が"No.8輸送異常検出遅延時間 8Ed"の間、継続した。		継続	自動復帰	○	-
E29	No.9輸送異常	No.9輸送運転中、No.9レベル計入力の要求状態が"No.9輸送異常検出遅延時間 9Ed"の間、継続した。		継続	自動復帰	○	-